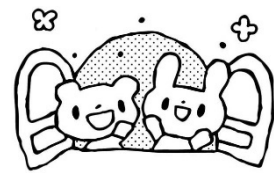


えんだよい

キラキラ 5月



2019年5月7日
社会福祉法人尚徳福祉会
保土ヶ谷保育園

新入園、進級から1ヶ月。初めての環境、知らない大人の中で、不安な様子だった子どもたちも、今では笑顔が見られ、「保育園は安心できる場所」と認識してくれているように思えます。保護者の方との「愛着関係」がしっかりできていたからこそ、子どもは不安な気持ちになります。保育園の保育者とも愛着関係をしっかり築けるよう、愛情たっぷりで保育をしていきたいと思ひます。この「愛着関係」は子どもの「土台」となります。どんなに良い種をまいても、土が良くなければ、強い木は育ちません。この「土台」をしっかり作り、これから様々な経験を積むことで、たくさんの栄養を蓄え、立派な樹木へと成長していきます。

園庭で泣いているお友だちを見て、保育園のお兄さんお姉さんが優しく声を掛けてくれ、泣き止む姿が見られたり、お散歩に行く際に手を引いてもらい、安心して園外に出ることができたりと、保育園ならではの異年齢の関わりも自然に行っています。小さい子を思いやる気持ちや、お兄さんお姉さんにあこがれる気持ちも、子どもたちの健やかな成長にとって大きな力になっていきます。

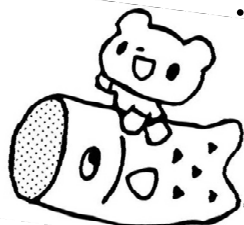
保育園で様々な経験を生かして、大きく大きく成長していけるよう、職員一同力を合わせて頑張っていきたいと思ひます。



園長 大日方 直美

＜保育園に通いだと風邪をひきやすくなる＞
同じ年頃の子どもの集団なので、かかりやすくなります。とくに初めて通いだとゼロ～2歳児は、鼻水、発熱などを頻繁に起こします。中耳炎を繰り返す子、鼻水がしょっちゅう出る子、熱を出しやすい子・・・こういう現象は「保育園症候群」と呼ばれていますが、同年代の子どもたちの中でうつし合いをしているので、ある程度仕方ないことです。2歳児を過ぎると繰り返さなくなりますので、安心してください。

吉村小児科医院長
日本小児科医会常任理事
内海 裕美先生



今日の予定

- 10日(金) 英語
- 16日(木) 避難訓練
- 17日(金) お話し会(幼児)
- 24日(金) 英語
- 25日(土) クラス懇談会
- 29日(水) 幼児集会